

2026 年度  
「国際経営 5 年プログラム (KIMERA プログラム)」

Kobe International Management Education and Research Accelerated Program  
学生募集要項

神戸大学経営学部・研究科の KIMERA プログラムは、国際社会と文化を理解した、グローバルな社会環境で活躍できる高度な経営人材を育成するプログラムです。5 年一貫教育を特徴とし、KIMERA プログラムに登録された学生（以下、「KIMERA 生」という）は、学部 3 年半と大学院 1 年半の最短 5 年間で経営学または商学の学士号および修士号を取得することができます。

KIMERA プログラムでは、学部の 2 年次から、経営学部の KIBER プログラムに参加し、一般の授業と並行して英語教育を受け留学の準備をします。3 年次の後期から 1 年間、経営学部の海外パートナー・スクールへ単位互換留学をし、早期卒業に必要な単位を修得して、3 年半で学部を卒業します。卒業後、経営学研究科の KIMAP (Kobe University Interdisciplinary Master Program) in Management に秋入学し、1 年半で修士号を取得することになります。KIMAP in Management は、神戸大学のキャンパスにおいてすべての授業が英語で行われるプログラムです。KIMERA 生は神戸や海外から招聘した著名な経営学の研究者による授業を集中的に受講します。さらに、提携企業とのグループ・フィールド研究や修士論文研究を受講し、修士論文を英語で書きます。経営学部の KIBER プログラムと経営学研究科の KIMAP in Management を統合することで、5 年間で加速度的 (Accelerated) に国際ビジネスにおける即戦力となるようにデザインされたプログラムです。

KIMERA 生は 3 年次前期の研究指導(ゼミ)と留学期間中の指導教員による遠隔研究指導を受け 4 年次の前期中に研究指導論文の提出をするか、或いは、研究指導論文を提出せずに、卒業要件を満たすかを早期に選択することになります。前者の場合、交換留学中に研究指導論文を並行して行うことになります。後者の場合、交換留学時に単位互換制度を活用して修得しなければならない単位数は増加しますが、3 年次前期までの単位修得状況により、卒業要件を満たすことは可能です。KIMERA プログラムへの進学を前提とした 3 年半の早期卒業をする場合、学部の卒業要件を満たす以外に、学部専門科目修得単位数の 1/2 以上が秀または優であること、または交換留学先での成績を考慮して、秀または優が 1/2 以上と同等であると KIMAP/KIBER 運営委員会が判断することが必要となります。3 年次編入の学部学生については、3 年次前期に KIBER プログラムに所属して、4 年次後期から一年間留学して、帰国後、秋入学し、1 年半で大学院を修了することになります。

KIMERA プログラムでは経営学部の 3 年次学生を若干名募集します。募集時期は、KIBER プログラム参加学生であれば 8 月下旬と 1 月下旬、それ以外の学生であれば 1 月下旬です。標準的には、KIBER プログラムへの所属が前提になっていますが、1 月下旬の募集では、KIBER プログラムに未所属で交換留学に参加していなくても、成績優秀者であり、十分な英語能力を有する学生であれば、出願を受け付けま

す。すなわち、3年次後期終了時点での学部専門科目修得単位数の1/2以上が秀または優であることと、TOEFL 或いは TOEIC の点数と面接で英語能力を確認した上で、KIMERA プログラムへの参加を認めます。

- (1) **募集期間** 第1回：2026年8月17日（月）～8月28日（金）17時  
第2回：2027年1月18日（月）～1月29日（金）17時
- (2) **募集対象** 経営学部3年次学生  
第1回募集：経営学部3年次学生で、KIBER プログラム参加者  
第2回募集：経営学部3年次学生
- (3) **募集人数** 若干名（提出書類による選考を行います。）
- (4) **提出書類** 国際経営5年プログラム（KIMERAプログラム）  
志望書  
研究計画書  
志願者評価書 本研究科所定用紙は、本研究科の教員が作成し、厳封・割印（または署名）したものを、1通提出してください。封筒の書式は自由です。  
※経営学部 Web ページで配布
- (5) **申込み先** 経営学研究科教務グループ
- (6) **選考方法** KIBER プログラムの交換留学生については、3年次前期までの単位修得状況と学部専門科目修得単位数の1/2以上が秀または優であること、または交換留学先での成績を考慮して、秀または優が1/2以上と同等であると KIMAP/KIBER 運営委員会が判断すること、並びに志望書の内容を基に選考します。  
KIBER プログラムに未所属の学生については、3年次後期までの単位修得状況と学部専門科目修得単位の1/2以上が秀または優であることと、TOEFL 或いは TOEIC の点数と面接結果、並びに志望書の内容を基に選考します。
- (7) **選考結果** 第1回：2026年10月23日（金）に発表します。  
第2回：2027年3月18日（木）に発表します。